

綾循MSWだより



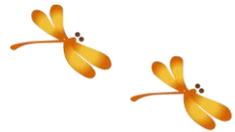
2013年の調査によると「最期を迎えたい場所」に対して、7割の人が「自宅」と答えました。しかし実際には自宅で最期を迎える人は1割ほどなのです。

今回・次回のMSWだよりでは、訪問診療について話をしていこうと思います。



医療は受ける場所によって、以下の3つに分かれます。

- ① 外来医療：病院や診療所の外来に通って受ける
- ② 入院医療：入院して受ける
- ③ 在宅医療：患者さんの自宅で受ける



在宅医療のなかには、「訪問診療」と「往診」があります。

訪問診療

病気や障害があっても、住み慣れた家で過ごしたいという方が、ご自宅に居ながら定期的に医療を受けることができる診療です。

往診

必要があると判断したとき、予定外に患者さんの自宅に赴いて行う診療のことです。

裏面では訪問診療を受けるために必要なポイントを説明したいと思います。



A Y A S E ◆ H E A R T ◆ C L I N I C

●訪問診療を探すにあたってのポイント●

①距離

車で30分以内に到着できる場所を探すのが理想です。訪問できる距離は原則、直線距離で16km以内と定められています。

②何に対応できるのか

訪問診療先によって24時間対応やお看取り可、レントゲンや循環器薬のコントロールができるなど様々です。

※循環器のご病気が対応できないところもあります。



●訪問診療の探し方●

①インターネットで探す

②通院先(入院先)に相談する

③地域の支援機関に聞く

地域包括支援センター、区役所介護保険担当窓口、ケアマネジャー、訪問看護ステーション、保健所、医師会など



患者さんの情報を共有するために、訪問診療を行う医師とかかりつけ医との連携が必要になります。

一度かかりつけ医に相談しましょう。

●希望する訪問診療先を見つけたら●

通常、まず本人・家族と在宅医療を行う関係者とで面談をし、次に初回訪問診療を。

その後、定期的に訪問診療を行えるようになります。



次回のMSWだよりでは、「自宅で最期を迎えるために知っておくべきこと」について話していきます。